

COMPASS 発達支援センター大村.NEXT
事業所における自己評価結果(公表)

公表日：令和8年4月14日

		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと 思われる点など	課題や改善すべき点	
環境・運営・体制	1	訪問支援に使用する場合の教具教材は適切であるか。		2	児童に適した教具教材のご提案や導入についてお伝えし、支援の充実にも努めてまいります。	教具教材については必要に応じて見直しをおこない、より多様な特性や状況に対応できるよう、教材の充実と適切な活用に努めてまいります。	
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	2		国の基準では、1つの事業所に児童発達支援管理責任者・管理者を1名以上配置し、訪問支援員が1人以上配置と定められております。COMPASSでは資格や経験等を考慮して訪問支援員を配置しております。		
業務改善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	2		訪問後に会議をおこない、日々の振り返りや業務改善についても話し合い、共通理解を図っております。		
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	2		アンケートを配布し、ご意見やご意向を把握し、改善につなげております。		
	5	従業者の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	2		定期的に会議をおこない、日々の振り返りや業務改善についても話し合い、共通理解を図っております。		
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		2	現時点では第三者評価は実施できておりません。	第三者による外部評価については今後の課題として検討してまいります。	
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内で研修を開催する機会が確保されているか。	2		内部研修を定期的におこなっております。動画による社内研修に全員参加し、資質向上に努めております。		
適切な支援の提供	8	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	2		定期的にあセスメントを適切におこない、保護者様からのニーズや課題を聞き取り記録しております。また、相談支援専門員や関係機関と連携し、客観的な視点から支援計画書を作成しております。		
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	2		保護者様と面談をおこない、ガイドラインの項目から必要な支援を選択し、支援内容を設定しております。		
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	2		保護者様のご意向に基づいて、連携を図るために関係機関を訪問し情報共有をおこない支援計画書を作成しております。		
	11	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	2		職員間で共有をおこない、計画に沿った支援をおこなっております。気付いた点は記録をおこない、情報共有を図っております。		
	12	子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	2		統一されたアセスメントツールを使用し、児童の状況や日々の行動の観察などをおこなっております。		
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的な内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	2		ガイドラインに沿って保護者様と面談をおこない、ガイドラインの項目から必要な支援を選択し、支援内容を設定しております。		
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	2		職員間で共有をおこない、計画に沿った支援をおこなっております。気付いた点は記録をおこない、情報共有を図っております。		
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	2		支援開始前に情報共有や支援内容の確認をおこなっております。		
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点を共有しているか。	2		支援終了後に振り返りをおこなっております。その日のうちに打ち合わせをすることができなかったときは翌日の朝に振り返りと情報共有を図っております。		
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	2		訪問先の活動の妨げにならないように、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援をおこなっております。		
	18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	2		支援に関して、毎回記録を取り支援の検証・改善につなげております。		
	19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	2		定期的にモニタリングをおこない、支援計画の見直しをおこなっております。		
	関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、その子どもの状況をよく理解した者が参画しているか。	2		担当者会議には児童発達支援管理責任者が参加しております。会議の内容は持ち帰り、職員間で共有しております。	
		21	地域の保健、医療(主治医や協力医療機関等)、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	2		必要に応じて各種関係機関との連携に努め、情報共有をおこなっております。	
		22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	2		現在までに、該当者がございません。進学時には児童の状況について情報共有、相互理解を図っております。	今後、対象となる児童がいる場合には、就学先との円滑な情報共有や連携がおこなえるよう、体制づくりに努めてまいります。
		23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	2		各関係機関と連携を図り、助言をいただいております。	
		24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	2		協議会等へ参加し、意見交換をおこなっております。学んだ知識や情報を職員間で共有し、療育に活かしております。	
		25	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	2		その日ご様子や支援内容についてお伝えし、発達状況や課題について共通理解に努めております。	
26		家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	2		保護者様からの相談に対して児童の様子を見ながら、適切なアドバイスができるように努めております。	今後、保護者様の参加できる研修の機会について検討してまいります。	
保護者等への説明等	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	2		契約時に運営規定、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明に努めております。		
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	2		訪問支援開始前のご挨拶時にリーフレットを活用し、事業の趣旨や目的について理解いただけるよう説明をおこなっております。		
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点から、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	2		個別支援計画の作成前にモニタリングを実施しております。保護者様と定期的に面談をおこない、児童の状況や課題確認と保護者様のご意向を確認し、支援計画を作成しております。		
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	2		支援計画書の同意をいただくときには、わかりやすく丁寧な言葉で説明するように心がけております。		
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	2		お悩みのご相談があった場合は、その都度助言をおこなっております。いただいたご質問やその場での回答が難しいときは、一度持ち帰り、迅速な対応をおこなっております。		
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだいで交流する機会を設ける等の支援をしているか。		2	個人情報の観点もあり、保護者会の開催が実現できておりません。	今後、保護者様のご意向をうかがいながら、交流の機会を検討してまいります。	
	33	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	2		支援に関するご意見やご相談については、迅速に対応できるように配慮しております。苦情へのご相談窓口も設けており、契約時にご説明しております。		
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	2		公式Webサイトのブログにて事業所の様子をお伝えしております。		
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	2		個人情報の使用や使用後の処理、保管については細心の注意を払い、鍵付きの書庫にて厳重に保管しております。		
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	2		児童の特性に合わせ、分かりやすい情報伝達の手段をとり、意思の疎通を図っております。保護者様にも伝え方や対応について、できる限り相手の立場に立った配慮をおこなっております。		
訪問先施設への説明等	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	2		お話を機会を設け、情報共有を図りながら助言等をおこなっております。		
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	2		報告書を通じて、相互理解を図り、担任の先生とお話する機会を設けております。		
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	2		支援の様子について報告書や対面で共有をおこなっております。		
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	2		個人情報の使用や使用後の処理、保管については細心の注意を払い、鍵付きの書庫にて厳重に保管しております。		
	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	2		訪問施設からご相談があったときには、速やかにご相談に応じられるよう努めております。その場で返答が難しい場合は、一度持ち帰らせていただき、協議をさせていただいた上で、訪問先施設と情報共有や連携を図っております。		
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。		2	現時点では各種マニュアルの策定はできておりませんが、今後必要に応じて策定および周知について検討してまいります。	各種マニュアルの周知および定期的な訓練を継続し、非常時に迅速かつ適切な対応をおこなえる体制づくりに努めてまいります。	
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	2		現時点では安全計画の作成はできておりませんが、今後必要に応じて作成および研修・訓練の実施について検討してまいります。	安全管理に関する研修や訓練内容の充実を図り、職員一人ひとりの安全意識の向上と継続的な安全管理体制の強化に努めてまいります。	
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討しているか。		2	現時点ではヒヤリハット報告書の作成はできておりませんが、今後必要に応じて作成および共有体制の構築について検討してまいります。	ヒヤリハット事例の共有を継続し、再発防止に向けた検討や改善策の見直しをおこないながら、安全管理体制の強化に努めてまいります。	
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	2		県主催の虐待防止研修には必ず参加し、事業所内研修にて周知しております。		
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	2		原則として身体拘束はおこないません。やむを得ず必要と判断される場合は、事前に十分な説明をおこない保護者様の同意を得たうえで、児童発達支援計画に記載し、適切に対応してまいります。		

